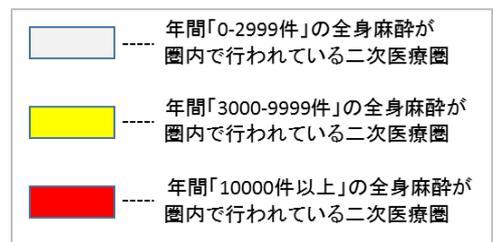
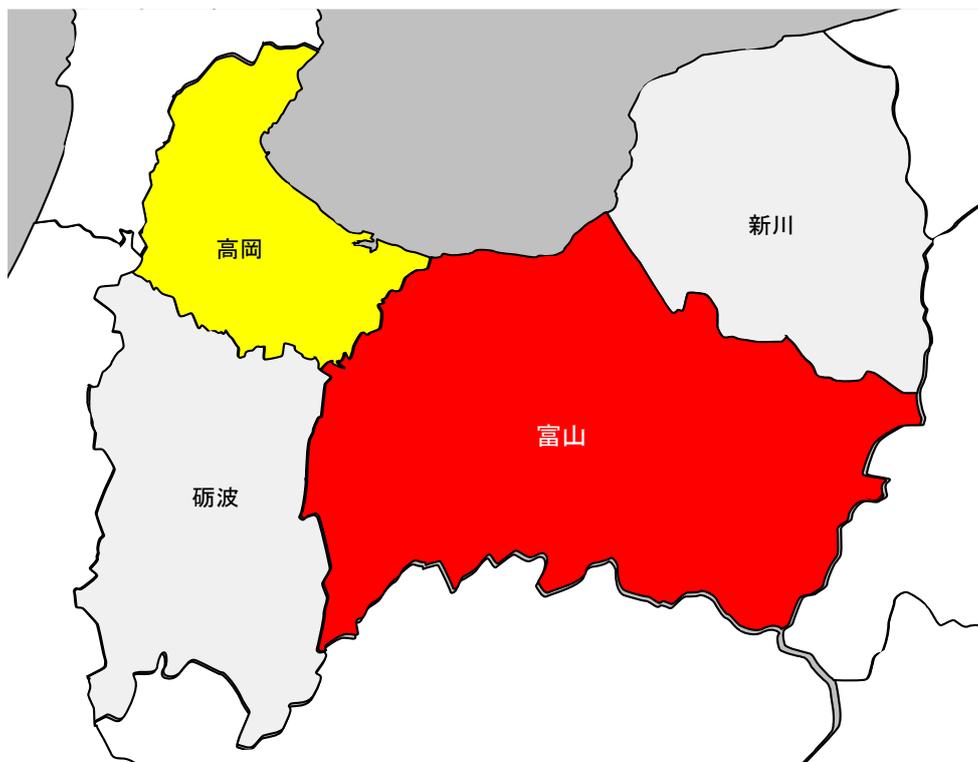


# 16. 富山県



目次

富山県	16	-	3
資料編 一 当県ならびに二次医療圏別資料	16	-	7
1. 新川医療圏	16	-	19
2. 富山医療圏	16	-	23
3. 高岡医療圏	16	-	27
4. 砺波医療圏	16	-	31

# 16. 富山県

## (富山県) 1. 地域ならびに医療介護資源の総括

(参照：資料編の図表)

## 【地域の概要】

\*人口、面積など： 富山県は、総人口約1,035千人(2020年)、面積4,248km<sup>2</sup>、人口密度は244人/km<sup>2</sup>である。

\*人口の将来予測： 富山県の総人口は2030年に955千人へと減少し(2020年比-8%)、2045年に817千人へと減少する(2030年比-14%)ことが予想される。一方、75歳以上人口は、2020年の176千人が、2030年にかけて214千人へと増加し(2020年比+22%)、2045年には192千人へと減少する(2030年比-14%)ことが予想される。

\*医療費と介護給付費： 富山県の一人当たり医療費(国保)は394千円(偏差値55)、介護給付費は289千円(偏差値58)であり、医療費はやや高く、介護給付費は高い。

## 【医療の現状】

\*医師・看護師の現状： 総医師数の偏差値が50(病院医師数52、診療所医師数45)と、総医師数、病院医師数、診療所医師数ともにほぼ全国平均レベルである。総看護師数の偏差値は57と多い。

\*一般病床等の現状： 人口当たりの一般病床の偏差値は54で、一般病床はやや多い。全身麻酔数の偏差値は55とやや多い。

\*療養病床の現状： 人口当たりの療養病床の偏差値は57と療養病床数は多い。

\*リハビリの現状： 療法士総数は偏差値49と全国平均レベルであり、回復期病床数は偏差値46とやや少ない。

\*精神病床の現状： 人口当たりの精神病床の偏差値は52で精神病床数は全国平均レベルである。

\*診療所の現状： 人口当たりの診療所数の偏差値は46で診療所数はやや少ない。

## 【介護施設や在宅ケアの現状】

\*介護施設の現状： 富山県の総高齢者施設・住宅定員数(介護療養病床含む)合計は、17,642人(75歳以上1,000人当たりの偏差値52)と全国平均レベルである。そのうち、介護保険施設の定員が12,244床(偏差値60)、高齢者住宅等が5,398床(偏差値42)である。介護保険施設は全国平均レベルを上回るが、高齢者住宅等は全国平均レベルを下回る。また、介護職員(介護施設等)の合計は、12,980人(75歳以上1,000人当たりの偏差値52)で、75歳以上人口当たりでは全国平均レベルである。

施設別の75歳以上1,000人当たり定員数の偏差値は、老人保健施設57、特別養護老人ホーム50、介護療養型医療施設63、介護医療院67、有料老人ホーム36、軽費ホーム46、グループホーム56、サ高住50である。

\*在宅ケアの現状： 在宅療養支援診療所は偏差値40と少なく、在宅療養支援病院は偏差値51と全国平均レベルである。また、訪問看護ステーションは偏差値40と少ない。介護職員(在宅)の合計は、1,728人(75歳以上1,000人当たりの偏差値45)で、75歳以上人口当たりでは全国平均レベルをやや下回る。

## 2. 推移

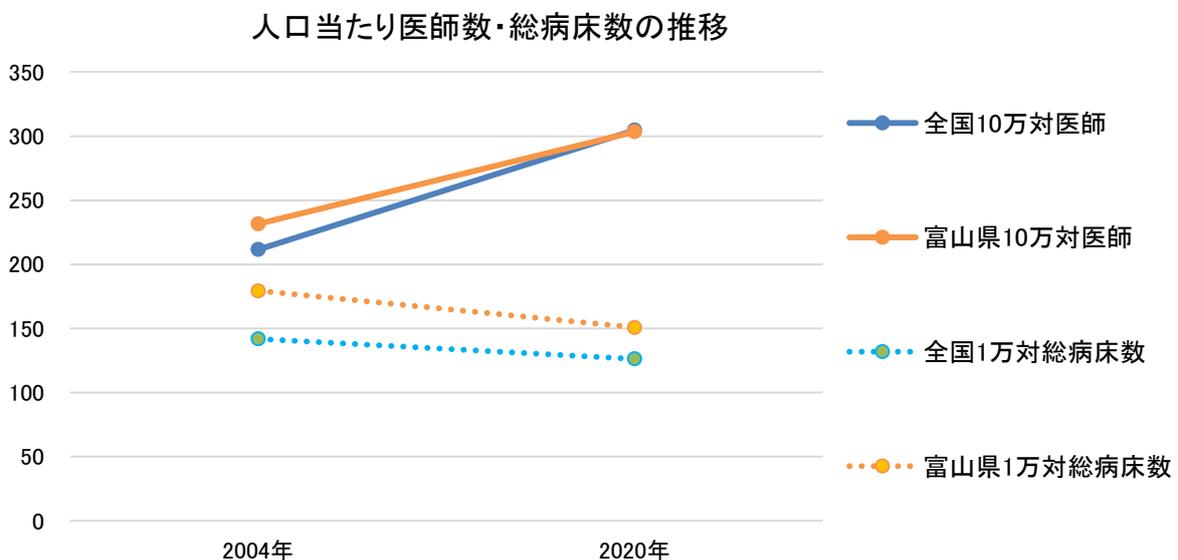
### 【病院数、診療所数、総病床数、医師数の推移】

2004年の病院数は115(人口10万人当たり10.3病院(全国平均7.1)偏差値58)であったが、2020年に106(人口10万人当たり10.2病院(全国平均6.5)偏差値59)となり、16年間で9病院が減少した。

2004年の診療所数は780(人口10万人当たり70診療所(全国平均76)偏差値47)であったが、2020年に759(人口10万人当たり73診療所(全国平均81)偏差値46)と、21診療所が減少した。

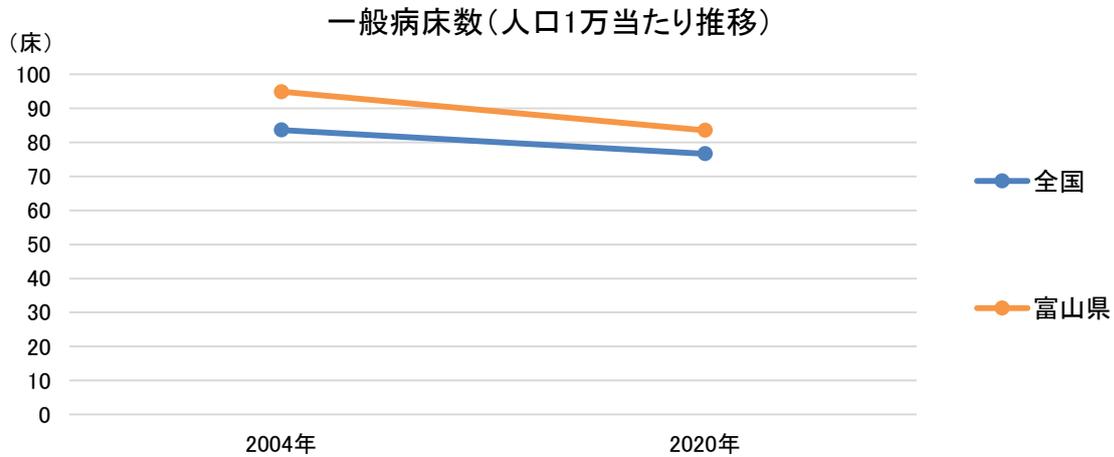
2004年の総病床数は19,933床(人口1万人当たり179(全国平均142)偏差値57)であったが、2020年に15,606床(人口1万人当たり151(全国平均126)偏差値55)と、4,327床の減少、率にして22%の減少(全国平均12%の減少)が見られた。

2004年には病院と診療所合わせての総医師数は2,574人(人口10万人当たり232人(全国平均212人)偏差値52)であったが、2020年に3,140人(人口10万人当たり303人(全国平均305人)偏差値50)と、566人の増加、率にして22%の増加(全国平均42%の増加)が見られた。



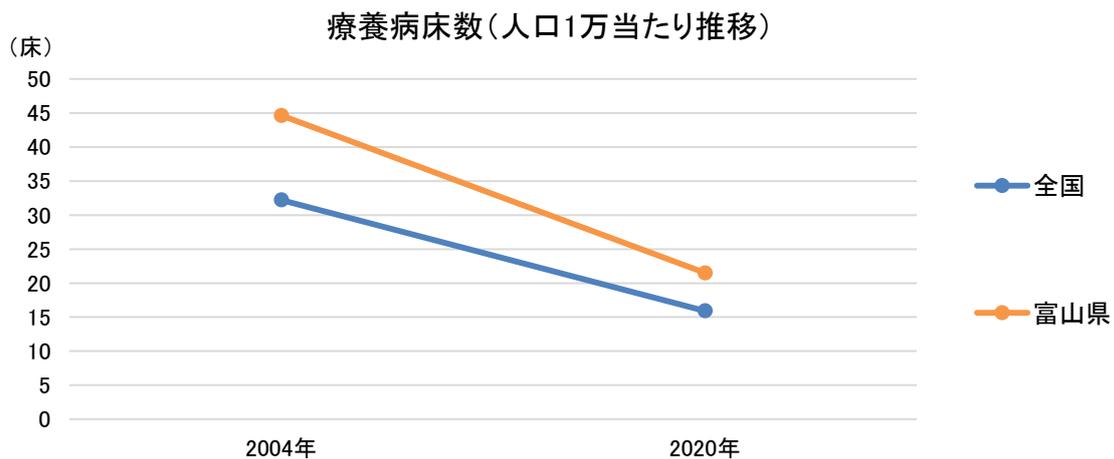
**【一般病床の推移】**

2004年の一般病床(病院+診療所)は10,551床(人口1万人当たり95(全国平均84)偏差値54)であったが、2020年に8,646床(人口1万人当たり84(全国平均77)偏差値53)と、1,905床の減少、率にして18%の減少(全国平均10%の減少)が見られた。



**【療養病床の推移】**

2004年の療養病床(病院+診療所)は5,655床(75歳以上1,000人当たり45(全国平均32)偏差値57)であったが、2020年に3,786床(75歳以上1,000人当たり22(全国平均16)偏差値56)と、1,869床の減少、率にして33%の減少(全国平均21%の減少)が見られた。



資料編 ー 当県ならびに二次医療圏別資料

資\_図表 16-1 地理情報・人口情報

二次医療圏	人口 (単位: 千人)	県内 シェア	面積	県内 シェア	人口 密度	地域タイプ	高齢 化率
全国	126,146		372,959		338.2		29%
富山県	1,035	37位	4,248	33位	243.6		33%
新川	115	11%	924	22%	124.5	過疎地域型	35%
富山	494	48%	1,844	43%	267.7	地方都市型	30%
高岡	301	29%	550	13%	547.9	地方都市型	34%
砺波	125	12%	930	22%	134.5	過疎地域型	35%
出典	<人口>令和2年国勢調査 人口等基本集計 令和2年10月 <面積>令和2年国勢調査 人口等基本集計 令和2年10月						

資\_図表 16-2 人口動態

二次医療圏	2020年 総人口 (単位: 千人)	2030年 総人口 (単位: 千人)	2045年 総人口 (単位: 千人)	2020年 75歳以上 人口 (単位: 千人)	2030年 75歳以上 人口 (単位: 千人)	2045年 75歳以上 人口 (単位: 千人)	2020→ 30年 総人口 増減率	2030→ 45年 総人口 増減率	2020→ 30年 75歳以上 人口 増減率	2030→ 45年 75歳以上 人口 増減率
全国	126,146	119,125	106,421	18,602	22,884	22,767	-6%	-11%	23%	-1%
富山県	1,035	955	817	176	214	192	-8%	-14%	22%	-10%
新川	115	101	81	22	25	22	-12%	-20%	14%	-12%
富山	494	465	414	78	95	90	-6%	-11%	22%	-5%
高岡	301	275	230	53	65	56	-9%	-16%	23%	-14%
砺波	125	113	92	23	29	25	-10%	-19%	26%	-14%
出典	<人口(2020年)>令和2年国勢調査 人口等基本集計 令和2年10月 <人口(2030年、2045年)>市区町村別将来推計人口 国立社会保障・人口問題研究所 平成30年3月									

資\_図表 16-3 国保の医療費・地域差指数、全体の介護給付費

二次医療圏	一人あたり医療費 (国保のみ) (単位:千円)			入院費 (単位:千円)			入院外+ 調剤 (単位:千円)			被保険者 一人あたり 介護給付費 (単位:千円)		
	偏差値 *全国は 標準偏差	地域差 指数	地域差 指数	偏差値 *全国は 標準偏差	地域差 指数	地域差 指数	偏差値 *全国は 標準偏差	地域差 指数	地域差 指数	偏差値 *全国は 標準偏差	地域差 指数	地域差 指数
全国	372	(46)	1.000	147	(33)	1.000	199	(18)	1.000	263	(33)	
富山県	394	55	0.986	170	57	1.091	201	51	0.927	289	58	
新川	417	60	0.985	189	63	1.129	205	53	0.900	276	54	
富山	390	54	0.969	162	55	1.021	205	53	0.948	291	59	
高岡	388	54	0.942	170	57	1.045	194	47	0.876	286	57	
砺波	401	56	0.962	180	60	1.090	197	49	0.879	303	62	
出典	<一人あたり医療費>令和元年度医療費の地域差分析 厚生労働省 <一人あたり介護給付費>令和元年度介護保険事業状況報告(年報) 令和元年度累計(平成31年3月サービス分から令和元年2月サービス分まで) ※愛知県、福岡県、沖縄県の一部市町村は二次医療圏をまたぐ広域連合を構成しているため、介護給付費の二次医療圏値の算定には構成市町村の75歳以上人口による按分を用いた。											

16.富山県(2022年版)

資\_図表 16-4 後期高齢者の医療費・地域差指数

二次医療圏	一人あたり後期高齢者医療費			入院費			入院外+調剤		
	(単位:千円)	偏差値*全国は標準偏差	地域差指数	(単位:千円)	偏差値*全国は標準偏差	地域差指数	(単位:千円)	偏差値*全国は標準偏差	地域差指数
全国	937	(123)	1.000	475	(103)	1.000	426	(38)	1.000
富山県	920	49	0.945	517	54	1.045	378	37	0.856
新川	928	49	0.954	544	57	1.095	358	32	0.816
富山	957	52	0.979	534	56	1.080	398	42	0.890
高岡	883	46	0.910	486	51	0.984	373	36	0.846
砺波	870	45	0.884	506	53	0.995	341	27	0.775
出典	＜一人あたり後期高齢者医療費＞令和元年度医療費の地域差分析 厚生労働省								

資\_図表 16-5 病院数、診療所数

二次医療圏	病院数				診療所数			
	病院数	県内シェア	人口10万当り	偏差値*全国は標準偏差	診療所数	県内シェア	人口10万当り	偏差値*全国は標準偏差
全国	8,238		6.5	(4.2)	102,612		81	(19.4)
富山県	106	1.3%	10.2	59	759	0.7%	73	46
新川	14	13%	12.2	64	74	10%	64	41
富山	50	47%	10.1	59	386	51%	78	48
高岡	26	25%	8.6	55	216	28%	72	45
砺波	16	15%	12.8	65	83	11%	66	42
出典	令和2年医療施設静態調査 厚生労働省 令和2年10月				令和2年医療施設静態調査 厚生労働省 令和2年10月			

資\_図表 16-6 診療所数(全体、無床、有床)

二次医療圏	診療所数(再掲)				無床診療所数				有床診療所数			
	診療所数(再掲)	県内シェア	人口10万当り	偏差値*全国は標準偏差	無床診療所数	県内シェア	人口10万当り	偏差値*全国は標準偏差	有床診療所数	県内シェア	人口10万当り	偏差値*全国は標準偏差
全国	102,612		81	(19.4)	96,309		76	(19.2)	6,303		5.0	(5.6)
富山県	759	0.7%	73	46	726	0.8%	70	47	33	0.5%	3.2	47
新川	74	10%	64	41	71	10%	62	42	3	9%	2.6	46
富山	386	51%	78	48	371	51%	75	49	15	45%	3.0	47
高岡	216	28%	72	45	203	28%	67	45	13	39%	4.3	49
砺波	83	11%	66	42	81	11%	65	44	2	6%	1.6	44
出典	令和2年医療施設静態調査 厚生労働省 令和2年10月				令和2年医療施設静態調査 厚生労働省 令和2年10月				令和2年医療施設静態調査 厚生労働省 令和2年10月			

資\_図表 16-7 病院総病床数、診療所病床数

二次医療圏	病院総病床数				診療所病床数				病院+診療所病床数			
	総病床数	県内シェア	人口10万当り	偏差値*全国は標準偏差	病床数	県内シェア	人口10万当り	偏差値*全国は標準偏差	病床数	県内シェア	人口10万当り	偏差値*全国は標準偏差
全国	1,507,526		1,195	(487)	86,046		68	(87)	1,593,572		1,263	(538)
富山県	15,170	1.0%	1,466	56	436	0.5%	42	47	15,606	1.0%	1,508	55
新川	1,922	13%	1,670	60	39	9%	34	46	1,961	13%	1,704	58
富山	7,463	49%	1,512	57	197	45%	40	47	7,660	49%	1,552	55
高岡	3,682	24%	1,223	51	169	39%	56	49	3,851	25%	1,279	50
砺波	2,103	14%	1,681	60	31	7%	25	45	2,134	14%	1,706	58
出典	令和2年医療施設静態調査 厚生労働省 令和2年10月				令和2年医療施設静態調査 厚生労働省 令和2年10月				病院総病床数と診療所病床数の合計			

資\_図表 16-8 病院病床数（一般病床、療養病床、精神病床）

二次医療圏	一般病床数				療養病床数				精神病床数			
	病床数	県内シェア	人口10万当り	偏差値*全国は標準偏差	病床数	県内シェア	人口10万当り	偏差値*全国は標準偏差	病床数	県内シェア	人口10万当り	偏差値*全国は標準偏差
全国	887,920		704	(229)	289,114		229	(184)	324,481		257	(223)
富山県	8,222	0.9%	795	54	3,774	1.3%	365	57	3,094	1.0%	299	52
新川	1,045	13%	908	59	573	15%	498	65	290	9%	252	50
富山	4,047	49%	820	55	1,964	52%	398	59	1,422	46%	288	51
高岡	2,150	26%	714	50	643	17%	214	49	862	28%	286	51
砺波	980	12%	784	53	594	16%	475	63	520	17%	416	57
出典	令和2年医療施設静態調査 厚生労働省 令和2年10月				令和2年医療施設静態調査 厚生労働省 令和2年10月				令和2年医療施設静態調査 厚生労働省 令和2年10月			

資\_図表 16-9 回復期リハビリ病棟病床数と地域包括ケア病棟病床数

二次医療圏	回復期病床数				地域包括ケア病床数			
	病床数	県内シェア	人口10万当り	偏差値*全国は標準偏差	病床数	県内シェア	人口10万当り	偏差値*全国は標準偏差
全国	87,589		69	(53)	74,859		59	(78)
富山県	499	0.6%	48	46	1,280	1.7%	124	58
新川	41	8%	36	44	136	11%	118	58
富山	328	66%	66	49	577	45%	117	57
高岡	94	19%	31	43	371	29%	123	58
砺波	36	7%	29	42	196	15%	157	63
出典	令和4年4月地方厚生局				令和4年4月地方厚生局			

資\_図表 16-10 公的病院病床数、民間病院病床数

二次医療圏	公的病院			民間病院			一般病床		療養病床	
	総病床数	一般病床数	療養病床数	総病床数	一般病床数	療養病床数	公的病院病床数の比率	偏差値 *全国は標準偏差	公的病院病床数の比率	偏差値 *全国は標準偏差
全国	441,504	395,508	14,642	1,056,086	488,026	271,703	44.8%	(26%)	5.1%	(23%)
富山県	7,208	6,510	98	8,046	1,538	3,989	80.9%	64	2.4%	49
新川	823	814	0	1,009	146	573	84.8%	65	0.0%	48
富山	3,586	3,292	0	4,102	753	2,239	81.4%	64	0.0%	48
高岡	1,539	1,467	0	2,137	639	681	69.7%	60	0.0%	48
砺波	1,260	937	98	798	0	496	100.0%	71	16.5%	55
出典	地方厚生局指定一覧令和4年4月公表データをもとに株式会社ウエルネスが集計 公的病院は、「新公立病院改革プラン」・「公的医療機関等2025プラン」の策定対象病院とし、開設者が国・都道府県/市区町村/日本赤十字社/済生会/独立行政法人地域医療機能推進機構/地方独立行政法人/独立行政法人国立病院機構/国家公務員共済組合連合会などの病院を含む(ただし地域医療支援病院と特定機能病院については上記に適合しない学校法人の大学病院など全て民間に分類)。これ以外を民間病院としている。指定一覧掲載施設のうち、休止中の病院等は除外している。									

資\_図表 16-11 全身麻酔件数、分娩件数(年間)

二次医療圏	全身麻酔件数	県内シェア	人口10万当り	偏差値 *全国は標準偏差	分娩件数	県内シェア	人口10万当り	偏差値 *全国は標準偏差
富山県	23,290	1.0%	2,251	55	14,688	1.8%	1,419	78
新川	1,847	8%	1,605	47	624	4%	542	45
富山	12,876	55%	2,609	60	11,616	79%	2,354	112
高岡	6,618	28%	2,198	54	1,824	12%	606	48
砺波	1,949	8%	1,558	47	624	4%	499	44
出典	令和3年度病床機能報告(令和2年4月~令和3年3月)				令和2年医療施設静態調査 厚生労働省 令和2年10月 ※令和2年9月の月間件数×12			

資\_図表 16-12 医師数(総数、病院医師数、診療所医師数)

二次医療圏	総医師数	県内シェア	人口10万当り	偏差値 *全国は標準偏差	病院医師数	県内シェア	人口10万当り	偏差値 *全国は標準偏差	診療所医師数	県内シェア	人口10万当り	偏差値 *全国は標準偏差
富山県	3,140	0.8%	303	50	2,149	0.9%	208	52	992	0.7%	96	45
新川	311	10%	271	47	223	10%	193	50	89	9%	77	40
富山	1,760	56%	356	55	1,224	57%	248	57	536	54%	109	49
高岡	750	24%	249	44	475	22%	158	45	276	28%	92	44
砺波	319	10%	255	45	228	11%	182	49	92	9%	73	39
出典	病院医師数と診療所医師数の合計				令和2年医療施設静態調査 厚生労働省 令和2年10月				令和2年医療施設静態調査 厚生労働省 令和2年10月			

資\_図表 16-13 専門医数(総合内科、小児科、産婦人科)

二次医療圏	総合内科 専門医数				小児科 専門医数				産婦人科 専門医数			
	県内 シエ7	人口 10万 当り	偏差値 *全国は 標準偏差		県内 シエ7	人口 10万 当り	偏差値 *全国は 標準偏差		県内 シエ7	人口 10万 当り	偏差値 *全国は 標準偏差	
全国	33,119		26.3	(12.4)	14,168		11.2	(4.9)	11,602		9.2	(4.3)
富山県	320	1.0%	30.9	54	118	0.8%	11.4	50	88	0.8%	8.5	48
新川	31	10%	26.9	51	7	6%	6.1	39	9	10%	7.8	47
富山	181	57%	36.7	58	77	65%	15.6	59	52	59%	10.5	53
高岡	75	23%	24.9	49	27	23%	9.0	45	19	22%	6.3	43
砺波	33	10%	26.4	50	7	6%	5.6	38	8	9%	6.4	43
出典	令和2年医師・歯科医師・薬剤師調査 厚生労働省 令和2年12月											

資\_図表 16-14 専門医数(皮膚科、眼科、耳鼻咽喉科)

二次医療圏	皮膚科 専門医数				眼科 専門医数				耳鼻咽喉科 専門医数			
	県内 シエ7	人口 10万 当り	偏差値 *全国は 標準偏差		県内 シエ7	人口 10万 当り	偏差値 *全国は 標準偏差		県内 シエ7	人口 10万 当り	偏差値 *全国は 標準偏差	
全国	5,948		4.7	(2.3)	9,835		7.8	(3.1)	7,558		6.0	(2.7)
富山県	59	1.0%	5.7	54	91	0.9%	8.8	53	67	0.9%	6.5	52
新川	7	12%	6.1	56	10	11%	8.7	53	6	9%	5.2	47
富山	28	47%	5.7	54	44	48%	8.9	54	39	58%	7.9	57
高岡	18	31%	6.0	55	27	30%	9.0	54	17	25%	5.6	49
砺波	6	10%	4.8	50	10	11%	8.0	51	5	7%	4.0	42
出典	令和2年医師・歯科医師・薬剤師調査 厚生労働省 令和2年12月											

資\_図表 16-15 専門医数(精神科、外科、整形外科)

二次医療圏	精神科 専門医数				外科 専門医数				整形外科 専門医数			
	県内 シエ7	人口 10万 当り	偏差値 *全国は 標準偏差		県内 シエ7	人口 10万 当り	偏差値 *全国は 標準偏差		県内 シエ7	人口 10万 当り	偏差値 *全国は 標準偏差	
全国	9,934		7.9	(3.6)	22,312		17.7	(7.0)	17,476		13.9	(4.9)
富山県	88	0.9%	8.5	52	170	0.8%	16.4	48	165	0.9%	15.9	54
新川	8	9%	7.0	47	19	11%	16.5	48	15	9%	13.0	48
富山	45	51%	9.1	53	95	56%	19.2	52	96	58%	19.5	61
高岡	26	30%	8.6	52	38	22%	12.6	43	34	21%	11.3	45
砺波	9	10%	7.2	48	18	11%	14.4	45	20	12%	16.0	54
出典	令和2年医師・歯科医師・薬剤師調査 厚生労働省 令和2年12月											

16.富山県(2022年版)

資\_図表 16-16 専門医数(泌尿器科、脳神経外科、放射線科)

二次医療圏	泌尿器科				脳神経外科				放射線科			
	専門医数	県内シェア	人口10万当り	偏差値*全国は標準偏差	専門医数	県内シェア	人口10万当り	偏差値*全国は標準偏差	専門医数	県内シェア	人口10万当り	偏差値*全国は標準偏差
全国	6,279		5.0	(2.2)	7,149		5.7	(2.5)	6,391		5.1	(3.3)
富山県	47	0.7%	4.5	48	63	0.9%	6.1	52	60	0.9%	5.8	52
新川	4	9%	3.5	43	9	14%	7.8	59	5	8%	4.3	48
富山	28	60%	5.7	53	35	56%	7.1	56	33	55%	6.7	55
高岡	8	17%	2.7	40	13	21%	4.3	45	15	25%	5.0	50
砺波	7	15%	5.6	53	6	10%	4.8	47	7	12%	5.6	52
出典	令和2年医師・歯科医師・薬剤師調査 厚生労働省 令和2年12月											

資\_図表 16-17 専門医数(麻酔科、病理、救急科)

二次医療圏	麻酔科				病理				救急科			
	専門医数	県内シェア	人口10万当り	偏差値*全国は標準偏差	専門医数	県内シェア	人口10万当り	偏差値*全国は標準偏差	専門医数	県内シェア	人口10万当り	偏差値*全国は標準偏差
全国	7,997		6.3	(3.5)	1,820		1.4	(1.0)	4,704		3.7	(2.3)
富山県	74	0.9%	7.2	52	23	1.3%	2.2	58	35	0.7%	3.4	48
新川	4	5%	3.5	42	2	9%	1.7	53	1	3%	0.9	38
富山	44	59%	8.9	57	14	61%	2.8	64	18	51%	3.6	50
高岡	17	23%	5.6	48	6	26%	2.0	55	12	34%	4.0	51
砺波	9	12%	7.2	52	1	4%	0.8	44	4	11%	3.2	48
出典	令和2年医師・歯科医師・薬剤師調査 厚生労働省 令和2年12月											

資\_図表 16-18 専門医数(形成外科、リハビリテーション科)

二次医療圏	形成外科				リハビリテーション科			
	専門医数	県内シェア	人口10万当り	偏差値*全国は標準偏差	専門医数	県内シェア	人口10万当り	偏差値*全国は標準偏差
全国	2,377		1.9	(1.4)	2,868		2.3	(1.6)
富山県	17	0.7%	1.6	48	22	0.8%	2.1	49
新川	2	12%	1.7	49	1	5%	0.9	41
富山	9	53%	1.8	50	15	68%	3.0	55
高岡	4	24%	1.3	46	3	14%	1.0	42
砺波	2	12%	1.6	48	3	14%	2.4	51
出典	令和2年医師・歯科医師・薬剤師調査 厚生労働省 令和2年12月							

資\_図表 16-19 看護師数(総数、病院看護師数、診療所看護師数)

二次医療圏	総看護師数				病院看護師数				診療所看護師数			
	総数	県内シェア	人口10万当り	偏差値*全国は標準偏差	総数	県内シェア	人口10万当り	偏差値*全国は標準偏差	総数	県内シェア	人口10万当り	偏差値*全国は標準偏差
全国	1,164,671		923	(286)	918,226		728	(238)	246,444		195	(75)
富山県	11,507	1.0%	1,112	57	9,473	1.0%	915	58	2,034	0.8%	197	50
新川	1,226	11%	1,065	55	1,021	11%	887	57	205	10%	178	48
富山	5,897	51%	1,195	59	4,814	51%	975	60	1,083	53%	219	53
高岡	2,972	26%	987	52	2,419	26%	803	53	553	27%	184	48
砺波	1,412	12%	1,129	57	1,219	13%	975	60	193	9%	154	44
出典	病院看護師数と診療所看護師数の合計				令和2年医療施設静態調査 厚生労働省 令和2年10月				令和2年医療施設静態調査 厚生労働省 令和2年10月			

資\_図表 16-20 療法士総数と薬剤師数

二次医療圏	療法士総数				薬剤師数			
	総数	県内シェア	人口10万当り	偏差値*全国は標準偏差	総数	県内シェア	人口10万当り	偏差値*全国は標準偏差
全国	149,112		118	(62)	321,982		255	(99)
富山県	1,146	0.8%	111	49	2,855	0.9%	276	52
新川	146	13%	127	51	208	7%	181	42
富山	601	52%	122	51	1,686	59%	342	59
高岡	247	22%	82	44	719	25%	239	48
砺波	152	13%	122	51	242	8%	193	44
出典	令和2年医療施設静態調査 厚生労働省 令和2年10月				令和2年医師・歯科医師・薬剤師調査 厚生労働省 令和2年12月			

資\_図表 16-21 在宅医療施設数(在宅療養支援診療所、在宅療養支援病院、訪問看護ステーション)

二次医療圏	在宅療養支援診療所				在宅療養支援病院				訪問看護ステーション			
	総数	県内シェア	75歳以上1,000人当り	偏差値*全国は標準偏差	総数	県内シェア	75歳以上1,000人当り	偏差値*全国は標準偏差	総数	県内シェア	75歳以上1,000人当り	偏差値*全国は標準偏差
全国	15,280		0.8	(0.4)	1,698		0.1	(0.1)	14,163		0.8	(0.3)
富山県	72	0.5%	0.4	40	17	1.0%	0.1	51	87	0.6%	0.5	40
新川	2	3%	0.1	32	2	12%	0.1	50	9	10%	0.4	36
富山	42	58%	0.5	43	9	53%	0.1	53	42	48%	0.5	41
高岡	22	31%	0.4	40	4	24%	0.1	48	28	32%	0.5	41
砺波	6	8%	0.3	36	2	12%	0.1	49	8	9%	0.3	34
出典	届出受理医療機関名簿 地方厚生局 令和4年4月				届出受理医療機関名簿 地方厚生局 令和4年4月				介護サービス情報公表システム 厚生労働省 令和4年5月			

16.富山県(2022年版)

資\_図表 16-22 総高齢者施設・住宅定員数、介護保険施設定員(病床)数、高齢者住宅定員数

二次医療圏	総高齢者施設・住宅定員数				介護保険施設定員(病床)数				高齢者住宅定員数			
	全国シェア	75歳以上1,000人当り	偏差値	*全国は標準偏差	全国シェア	75歳以上1,000人当り	偏差値	*全国は標準偏差	全国シェア	75歳以上1,000人当り	偏差値	*全国は標準偏差
全国	1,806,963	97	(15)		1,036,035	56	(14)		770,928	41	(14)	
富山県	17,642	1.0%	100	52	12,244	1.2%	70	60	5,398	0.7%	31	42
新川	2,132	12%	98	50	1,700	14%	78	66	432	8%	20	34
富山	8,148	46%	104	55	5,585	46%	72	61	2,563	47%	33	44
高岡	4,955	28%	94	48	3,281	27%	62	55	1,674	31%	32	43
砺波	2,407	14%	103	54	1,678	14%	72	61	729	14%	31	42
出典	介護保険施設定員(病床)数と高齢者住宅定員数の合計				老人保健施設(老健)定員数、特別養護老人ホーム(特養)定員数、介護療養病床数、介護医療院定員数の合計				有料老人ホーム、軽費ホーム、グループホーム、サ高住の合計			

資\_図表 16-23 老人保健施設(老健)定員数、特別養護老人ホーム(特養)定員数、介護療養病床数、介護医療院定員数

二次医療圏	老人保健施設(老健)定員数				特別養護老人ホーム(特養)定員数				介護療養病床数				介護医療院定員数			
	全国シェア	75歳以上1,000人当り	偏差値	*全国は標準偏差	全国シェア	75歳以上1,000人当り	偏差値	*全国は標準偏差	全国シェア	75歳以上1,000人当り	偏差値	*全国は標準偏差	全国シェア	75歳以上1,000人当り	偏差値	*全国は標準偏差
全国	365,083	20	(6.3)		605,983	33	(10.0)		25,266	1.4	(2.6)		39,703	2.1	(3.5)	
富山県	4,282	1.2%	24	57	5,653	0.9%	32	50	857	3.4%	4.9	63	1,452	3.7%	8.3	67
新川	559	13%	26	59	887	16%	41	58	35	4%	1.6	51	219	15%	10.0	73
富山	2,033	47%	26	60	2,248	40%	29	46	560	65%	7.2	72	744	51%	9.5	71
高岡	1,090	25%	21	52	1,793	32%	34	51	110	13%	2.1	53	288	20%	5.5	60
砺波	600	14%	26	60	725	13%	31	48	152	18%	6.5	69	201	14%	8.6	68
出典	令和4年5月 厚生労働省 介護サービス情報公表システムより株式会社ウェルネスが二次医療圏別に集計したもの															

資\_図表 16-24 有料老人ホーム定員数、軽費ホーム定員数、グループホーム定員数

二次医療圏	有料老人ホーム				軽費ホーム				グループホーム			
	全国シェア	75歳以上1,000人当り	偏差値	*全国は標準偏差	全国シェア	75歳以上1,000人当り	偏差値	*全国は標準偏差	全国シェア	75歳以上1,000人当り	偏差値	*全国は標準偏差
全国	258,955	13.9	(9.4)		24,123	1.3	(2.1)		213,148	11.5	(5.6)	
富山県	106	0.0%	0.6	36	93	0.4%	0.5	46	2,588	1.2%	14.7	56
新川	0	0%	0	35	0	0%	0	44	288	11%	13.2	53
富山	65	61%	0.8	36	93	100%	1.2	50	834	32%	10.7	49
高岡	41	39%	0.8	36	0	0%	0	44	827	32%	15.7	58
砺波	0	0%	0	35	0	0%	0	44	639	25%	27.3	78
出典	令和4年5月 厚生労働省 介護サービス情報公表システムより株式会社ウェルネスが二次医療圏別に集計したもの											

資\_図表 16-25 サービス付き高齢者専用賃貸住宅(サ高住) 定員数

二次医療圏	サ高住(全施設)				サ高住(特定施設)				サ高住(非特定施設)			
	サ高住 (全施設)	全国 シェア 県内 シェア	75歳以上 1,000人 当り	偏差値 *全国は 標準偏差	サ高住 (特定 施設)	全国 シェア 県内 シェア	75歳以上 1,000人 当り	偏差値 *全国は 標準偏差	サ高住 (非特定 施設)	全国 シェア 県内 シェア	75歳以上 1,000人 当り	偏差値 *全国は 標準偏差
全国	274,702		14.8	(7.0)	33,108		1.8	(2.0)	241,594		13.0	(6.6)
富山県	2,611	1.0%	14.8	50	95	0.3%	0.5	44	2,516	1.0%	14.3	52
新川	144	6%	6.6	38	0	0%	0	41	144	6%	6.6	40
富山	1,571	60%	20.1	58	95	100%	1.2	47	1,476	59%	18.9	59
高岡	806	31%	15.3	51	0	0%	0	41	806	32%	15.3	54
砺波	90	3%	3.8	34	0	0%	0	41	90	4%	3.8	36
出典	サ高住(特定施設)とサ高住(非特定施設)の合計				令和4年4月 国土交通省・厚生労働省 サービス付き高齢者向け住宅 情報提供システムより株式会社ウェルネスが二次医療圏別に集計したもの				令和4年4月 国土交通省・厚生労働省 サービス付き高齢者向け住宅 情報提供システムより株式会社ウェルネスが二次医療圏別に集計したもの			

資\_図表 16-26 介護サービス従事看護師数(介護施設、訪問看護)(常勤換算)

二次医療圏	介護サービス従事看護師数				看護師数(施設)				看護師数(訪問)			
	介護サー ビス従事 看護師数	全国 シェア 県内 シェア	75歳以上 1,000人 当り	偏差値 *全国は 標準偏差	看護師数 (施設)	全国 シェア 県内 シェア	75歳以上 1,000人 当り	偏差値 *全国は 標準偏差	看護師数 (訪問)	全国 シェア 県内 シェア	75歳以上 1,000人 当り	偏差値 *全国は 標準偏差
全国	188,635		10.1	(2.3)	119,762		6.4	(2.1)	68,873		3.7	(1.3)
富山県	2,049	1.1%	11.6	56	1,601	1.3%	9.1	63	448	0.7%	2.5	41
新川	224	11%	10.2	50	197	12%	9.0	63	27	6%	1.2	31
富山	1,008	49%	12.9	62	772	48%	9.9	67	236	53%	3.0	45
高岡	503	25%	9.6	47	371	23%	7.0	53	133	30%	2.5	41
砺波	314	15%	13.4	64	261	16%	11.2	73	53	12%	2.3	39
出典	令和4年5月 厚生労働省 介護サービス情報公表システムより株式会社ウェルネスが二次医療圏別に集計したもの											

資\_図表 16-27 介護サービス従事介護職員数(介護施設等、在宅介護)(常勤換算)

二次医療圏	介護サービス従事介護職員数				介護職員数(介護施設等)				介護職員数(在宅)			
	介護サー ビス従事 介護職員 数	全国 シェア 県内 シェア	75歳以上 1,000人 当り	偏差値 *全国は 標準偏差	介護職員 数 (介護施設 等)	全国 シェア 県内 シェア	75歳以上 1,000人 当り	偏差値 *全国は 標準偏差	介護職員 数 (在宅)	全国 シェア 県内 シェア	75歳以上 1,000人 当り	偏差値 *全国は 標準偏差
全国	1,556,622		84	(12.7)	1,327,531		71	(12.4)	229,090		12.3	(5.1)
富山県	14,708	0.9%	84	50	12,980	1.0%	74	52	1,728	0.8%	9.8	45
新川	1,747	12%	80	47	1,584	12%	72	51	163	9%	7.4	40
富山	6,465	44%	83	49	5,397	42%	69	48	1,068	62%	13.7	53
高岡	4,446	30%	84	51	4,090	32%	78	55	355	21%	6.7	39
砺波	2,051	14%	88	53	1,909	15%	82	58	142	8%	6.1	38
出典	令和4年5月 厚生労働省 介護サービス情報公表システムより株式会社ウェルネスが二次医療圏別に集計したもの											

16.富山県(2022年版)

資\_図表 16-28 在宅医療・介護サービス利用者数(月間)

二次医療圏	在宅医療 利用者数	全国 シェア 県内 シェア	75歳以上 1,000人 当り	偏差値 *全国は 標準偏差	訪問看護 利用者数				訪問介護 利用者数			
					全国 シェア 県内 シェア	75歳以上 1,000人 当り	偏差値 *全国は 標準偏差	訪問看護 利用者数	全国 シェア 県内 シェア	75歳以上 1,000人 当り	偏差値 *全国は 標準偏差	
全国	1,477,229		79	(35)	677,400		36	(14)	1,147,886		62	(23)
富山県	9,249	0.6%	53	42	4,372	0.6%	25	42	9,464	0.8%	54	47
新川	981	11%	45	40	251	6%	11	32	804	8%	37	39
富山	4,650	50%	60	44	1,991	46%	25	42	5,660	60%	72	55
高岡	2,451	27%	47	41	1,519	35%	29	45	2,170	23%	41	41
砺波	1,167	13%	50	42	611	14%	26	43	830	9%	35	38
出典	令和2年医療施設静態調査 厚生労働省 令和2年10月				令和4年5月 厚生労働省 介護サービス情報公表システムより株式会社ウェルネスが二 次医療圏別に集計したもの							

資\_図表 16-29 病院数の推移

二次医療圏	2004年			2020年			2004→2020増減	
	数	人口 10万 当り	偏差値 *全国は 標準偏差	数	人口 10万 当り	偏差値 *全国は 標準偏差	増減数	増減率
全国	9,077	7.1	(3.8)	8,238	6.5	(4.2)	-839	-9%
富山県	115	10.3	58	106	10.2	59	-9	-8%
新川	15	11.4	61	14	12.2	64	-1	-7%
富山	52	10.2	58	50	10.1	59	-2	-4%
高岡	29	8.8	54	26	8.6	55	-3	-10%
砺波	19	13.5	67	16	12.8	65	-3	-16%
出典	<病院数2004年>平成16年医療施設調査 厚生労働省 平成16年10月 <病院数2020年>令和2年医療施設静態調査 厚生労働省 令和2年10月							

資\_図表 16-30 診療所数の推移

二次医療圏	2004年			2020年			2004→2020増減	
	数	人口 10万 当り	偏差値 *全国は 標準偏差	数	人口 10万 当り	偏差値 *全国は 標準偏差	増減数	増減率
全国	97,051	76	(20)	102,612	81	(19)	5,561	6%
富山県	780	70	47	759	73	46	-21	-3%
新川	87	66	45	74	64	41	-13	-15%
富山	381	75	49	386	78	48	5	1%
高岡	229	69	47	216	72	45	-13	-6%
砺波	83	59	42	83	66	42	0	0%
出典	<診療所数2004年>平成16年医療施設調査 厚生労働省 平成16年10月 <診療所数2020年>令和2年医療施設静態調査 厚生労働省 令和2年10月							

資\_図表 16-31 医師数の推移

二次医療圏	2004年			2020年			2004→2020増減	
	数	人口 10万 当り	偏差値 *全国は 標準偏差	数	人口 10万 当り	偏差値 *全国は 標準偏差	増減数	増減率
全国	270,371	212	(84)	384,332	305	(99)	113,961	42%
富山県	2,574	232	52	3,140	303	50	566	22%
新川	243	184	47	311	271	47	68	28%
富山	1,422	279	58	1,760	356	55	338	24%
高岡	632	192	48	750	249	44	118	19%
砺波	277	196	48	319	255	45	42	15%
出典	<総医師数2004年>平成16年医師・歯科医師・薬剤師調査 厚生労働省 平成16年12月 <総医師数2020年>令和2年医療施設静態調査 厚生労働省 令和2年10月							

資\_図表 16-32 総病床数(精神科を含む)の推移

二次医療圏	2004年			2020年			2004→2020増減	
	数	人口 1万 当り	偏差値 *全国は 標準偏差	数	人口 1万 当り	偏差値 *全国は 標準偏差	増減数	増減率
全国	1,812,554	142	(56)	1,593,572	126	(54)	-218,982	-12%
富山県	19,933	179	57	15,606	151	55	-4,327	-22%
新川	2,434	185	58	1,961	170	58	-473	-19%
富山	9,797	192	59	7,660	155	55	-2,137	-22%
高岡	5,071	154	52	3,851	128	50	-1,220	-24%
砺波	2,631	186	58	2,134	171	58	-497	-19%
出典	<総病床数2004年>平成16年医療施設調査 厚生労働省 平成16年10月 <総病床数2020年>令和2年医療施設静態調査 厚生労働省 令和2年10月							

資\_図表 16-33 一般病床数(病院+診療所)の推移

二次医療圏	2004年			2020年			2004→2020増減	
	数	人口 1万 当り	偏差値 *全国は 標準偏差	数	人口 1万 当り	偏差値 *全国は 標準偏差	増減数	増減率
全国	1,068,821	84	(28)	967,030	77	(27)	-101,791	-10%
富山県	10,551	95	54	8,646	84	53	-1,905	-18%
新川	1,228	93	53	1,084	94	57	-144	-12%
富山	4,921	97	55	4,244	86	54	-677	-14%
高岡	3,152	96	54	2,307	77	50	-845	-27%
砺波	1,250	89	52	1,011	81	52	-239	-19%
出典	<一般病床数2004年>平成16年医療施設調査 厚生労働省 平成16年10月 <一般病床数2020年>令和2年医療施設静態調査 厚生労働省 令和2年10月							

16.富山県(2022年版)

資\_図表 16-34 療養病床数(病院+診療所)の推移

二次医療圏	2004年			2020年			2004→2020増減	
	数	75歳以上 1,000人 当り	偏差値 *全国は 標準偏差	数	75歳以上 1,000人 当り	偏差値 *全国は 標準偏差	増減数	増減率
全国	373,823	32	(18)	296,050	16	(9)	-77,773	-21%
富山県	5,655	45	57	3,786	22	56	-1,869	-33%
新川	897	54	62	573	26	61	-324	-36%
富山	2,888	55	63	1,964	25	60	-924	-32%
高岡	1,034	27	47	655	12	46	-379	-37%
砺波	836	43	56	594	25	60	-242	-29%
出典	<療養病床数2004年> 平成16年医療施設調査 厚生労働省 平成16年10月 <療養病床数2020年> 令和2年医療施設静態調査 厚生労働省 令和2年10月							

# 16-1. にかわ 新川医療圏

構成市区町村

[魚津市](#)

[黒部市](#)

[入善町](#)

[朝日町](#)

※日本医師会JMAP(地域医療情報システム)で地域別の人口動態、医療機関、介護施設の情報を参照可能  
<http://jmap.jp/> ネットで閲覧の場合、地域名をクリックするとリンク先に移動します。

## (新川医療圏) 1. 地域ならびに医療介護資源の総括

(参照：資料編の図表)

### 【地域の概要】

**\*人口、面積など：** 新川(魚津市)は、総人口約115千人(2020年)、面積924km<sup>2</sup>、人口密度は124人/km<sup>2</sup>の過疎地域型二次医療圏である。

**\*人口の将来予測：** 新川の総人口は2030年に101千人へと減少し(2020年比-12%)、2045年に81千人へと減少する(2030年比-20%)ことが予想される。一方、75歳以上人口は、2020年の22千人が、2030年にかけて25千人へと増加し(2020年比+14%)、2045年には22千人へと減少する(2030年比-20%)ことが予想される。

**\*医療費と介護給付費：** 新川の一人当たり医療費(国保)は417千円(偏差値60)、介護給付費は276千円(偏差値54)であり、医療費は高く、介護給付費はやや高い。

### 【医療の現状】

**\*医師・看護師の現状：** 総医師数の偏差値が47(病院医師数50、診療所医師数40)と、総医師数はほぼ全国平均レベルであるが、診療所医師数は少ない。総看護師数の偏差値は55とやや多い。

**\*一般病床等の現状：** 人口当たりの一般病床の偏差値は59で、一般病床は多い。全身麻酔数の偏差値は47とやや少ない。新川には、年間全身麻酔件数が1000例以上の黒部市民病院(標準群)、500例以上の富山労災病院(標準群)がある。

**\*療養病床の現状：** 人口当たりの療養病床の偏差値は65と療養病床数は多い。

**\*リハビリの現状：** 療法士総数は偏差値51と全国平均レベルであり、回復期病床数は偏差値44と少ない。

**\*精神病床の現状：** 人口当たりの精神病床の偏差値は50で精神病床数は全国平均レベルである。

**\*診療所の現状：** 人口当たりの診療所数の偏差値は41で診療所数は少ない。

### 【介護施設や在宅ケアの現状】

**\*介護施設の現状：** 新川の総高齢者施設・住宅定員数(介護療養病床含む)合計は、2,132人(75歳以上1,000人当たりの偏差値50)と全国平均レベルである。そのうち、介護保険施設の定員が1,700床(偏差値66)、高齢者住宅等が432床(偏差値34)である。介護保険施設は全国平均レベルを大きく上回るが、高齢者住宅等は全国平均レベルを大きく下回る。また、介護職員(介護施設等)の合計は、1,584人(75歳以上1,000人当たりの偏差値51)で、75歳以上人口当たりでは全国平均レベルである。

施設別の75歳以上1,000人当たり定員数の偏差値は、老人保健施設59、特別養護老人ホーム58、介護療養型医療施設51、介護医療院73、有料老人ホームなし(偏差値35)、軽費ホームなし(偏差値44)、グループホーム53、サ高住38である。

**\*在宅ケアの現状：** 在宅療養支援診療所は偏差値32と非常に少なく、在宅療養支援病院は偏差値50と全国平均レベルである。また、訪問看護ステーションは偏差値36と少ない。介護職員(在宅)の合計は、163人(75歳以上1,000人当たりの偏差値40)で、75歳以上人口当たりでは全国平均レベルを下回る。

## (新川医療圏) 2. 推移

## 【病院数、診療所数、総病床数、医師数の推移】

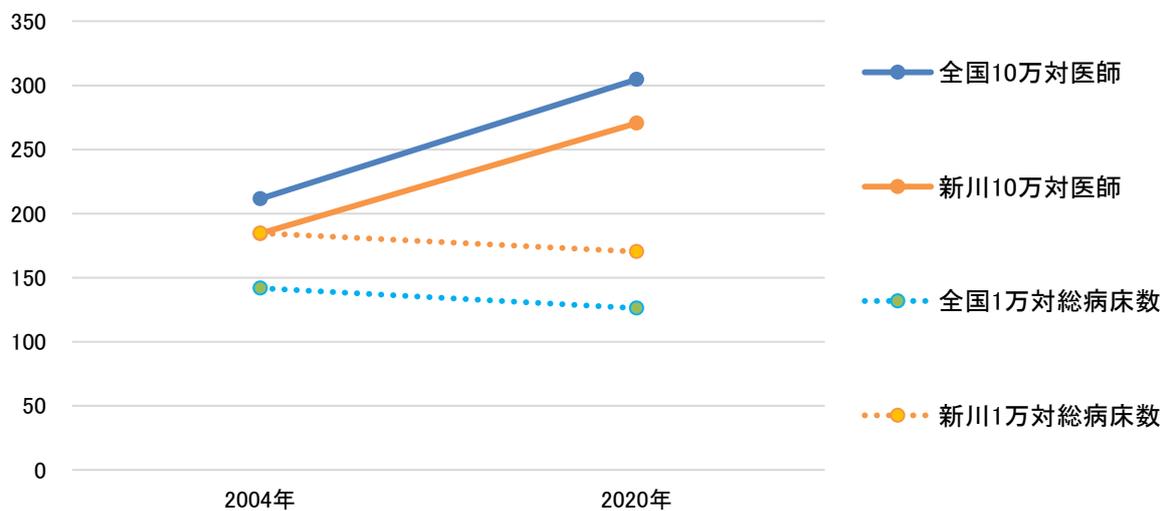
2004年の病院数は15(人口10万人当たり11.4病院(全国平均7.1)偏差値61)であったが、2020年に14(人口10万人当たり12.2病院(全国平均6.5)偏差値64)となり、16年間で1病院が減少した。

2004年の診療所数は87(人口10万人当たり66診療所(全国平均76)偏差値45)であったが、2020年に74(人口10万人当たり64診療所(全国平均81)偏差値41)と、13診療所が減少した。

2004年の総病床数は2,434床(人口1万人当たり185(全国平均142)偏差値58)であったが、2020年に1,961床(人口1万人当たり170(全国平均126)偏差値58)と、473床の減少、率にして19%の減少(全国平均12%の減少)が見られた。

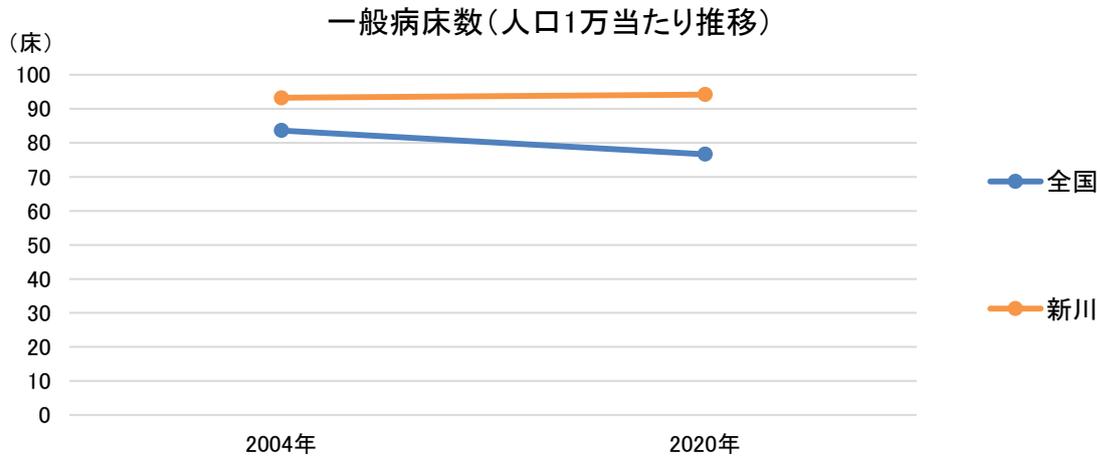
2004年には病院と診療所合わせての総医師数は243人(人口10万人当たり184人(全国平均212人)偏差値47)であったが、2020年に311人(人口10万人当たり271人(全国平均305人)偏差値47)と、68人の増加、率にして28%の増加(全国平均42%の増加)が見られた。

人口当たり医師数・総病床数の推移



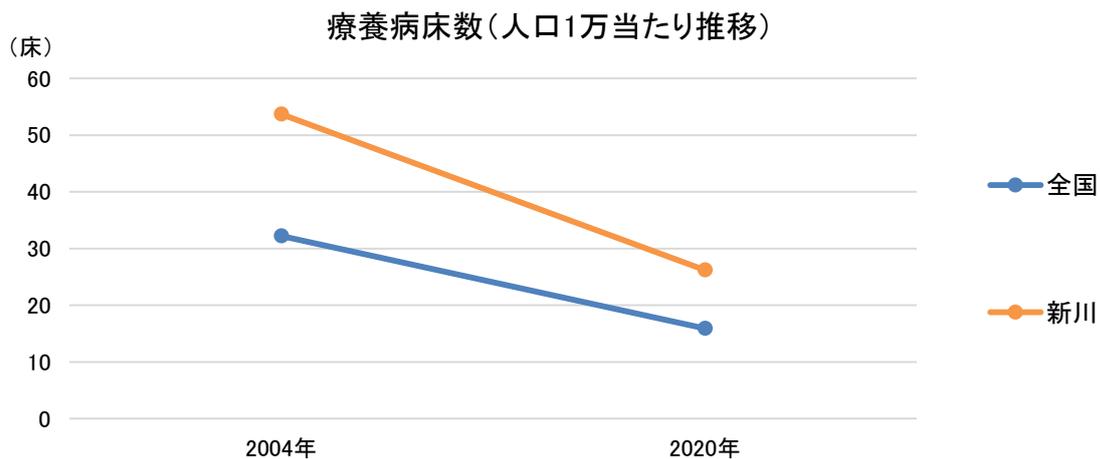
**【一般病床の推移】**

2004年の一般病床(病院+診療所)は1,228床(人口1万人当たり93(全国平均84)偏差値53)であったが、2020年に1,084床(人口1万人当たり94(全国平均77)偏差値57)と、144床の減少、率にして12%の減少(全国平均10%の減少)が見られた。



**【療養病床の推移】**

2004年の療養病床(病院+診療所)は897床(75歳以上1,000人当たり54(全国平均32)偏差値62)であったが、2020年に573床(75歳以上1,000人当たり26(全国平均16)偏差値61)と、324床の減少、率にして36%の減少(全国平均21%の減少)が見られた。



## 16-2. とやま 富山医療圏

構成市区町村

[富山市](#)  
[立山町](#)

[滑川市](#)

[舟橋村](#)

[上市町](#)

※日本医師会JMAP(地域医療情報システム)で地域別の人口動態、医療機関、介護施設の情報を参照可能  
<http://jmap.jp/> ネットで閲覧の場合、地域名をクリックするとリンク先に移動します。

## (富山医療圏) 1. 地域ならびに医療介護資源の総括

(参照：資料編の図表)

### 【地域の概要】

\*人口、面積など： 富山(富山市)は、総人口約494千人(2020年)、面積1,844km<sup>2</sup>、人口密度は268人/km<sup>2</sup>の地方都市型二次医療圏である。

\*人口の将来予測： 富山の総人口は2030年に465千人へと減少し(2020年比-6%)、2045年に414千人へと減少する(2030年比-11%)ことが予想される。一方、75歳以上人口は、2020年の78千人が、2030年にかけて95千人へと増加し(2020年比+22%)、2045年には90千人へと減少する(2030年比-11%)ことが予想される。

\*医療費と介護給付費： 富山の一人当たり医療費(国保)は390千円(偏差値54)、介護給付費は291千円(偏差値59)であり、医療費はやや高く、介護給付費は高い。

### 【医療の現状】

\*医師・看護師の現状： 総医師数の偏差値が55(病院医師数57、診療所医師数49)と、総医師数はほぼ全国平均レベルであるが、病院医師数は多い。総看護師数の偏差値は59と多い。

\*一般病床等の現状： 人口当たりの一般病床の偏差値は55で、一般病床はやや多い。全身麻酔数の偏差値は60と多い。富山には、年間全身麻酔件数が2000例以上の富山県立中央病院(特定群・救命)、富山大学附属病院(大学本院群)、1000例以上の富山赤十字病院(標準群)、富山市民病院(標準群)、500例以上の富山西総合病院(標準群)、富山県済生会富山病院(標準群)がある。

\*療養病床の現状： 人口当たりの療養病床の偏差値は59と療養病床数は多い。

\*リハビリの現状： 療法士総数は偏差値51と全国平均レベルであり、回復期病床数は偏差値49と全国平均レベルである。

\*精神病床の現状： 人口当たりの精神病床の偏差値は51で精神病床数は全国平均レベルである。

\*診療所の現状： 人口当たりの診療所数の偏差値は48で診療所数は全国平均レベルである。

### 【介護施設や在宅ケアの現状】

\*介護施設の現状： 富山の総高齢者施設・住宅定員数(介護療養病床含む)合計は、8,148人(75歳以上1,000人当たりの偏差値55)と全国平均レベルをやや上回る。そのうち、介護保険施設の定員が5,585床(偏差値61)、高齢者住宅等が2,563床(偏差値44)である。介護保険施設は全国平均レベルを上回るが、高齢者住宅等は全国平均レベルを下回る。また、介護職員(介護施設等)の合計は、5,397人(75歳以上1,000人当たりの偏差値48)で、75歳以上人口当たりでは全国平均レベルである。

施設別の75歳以上1,000人当たり定員数の偏差値は、老人保健施設60、特別養護老人ホーム46、介護療養型医療施設72、介護医療院71、有料老人ホーム36、軽費ホーム50、グループホーム49、サ高住58である。

\*在宅ケアの現状： 在宅療養支援診療所は偏差値43と少なく、在宅療養支援病院は偏差値53とやや多い。また、訪問看護ステーションは偏差値41と少ない。介護職員(在宅)の合計は、1,068人(75歳以上1,000人当たりの偏差値53)で、75歳以上人口当たりでは全国平均レベルをやや上回る。

## (富山医療圏) 2. 推移

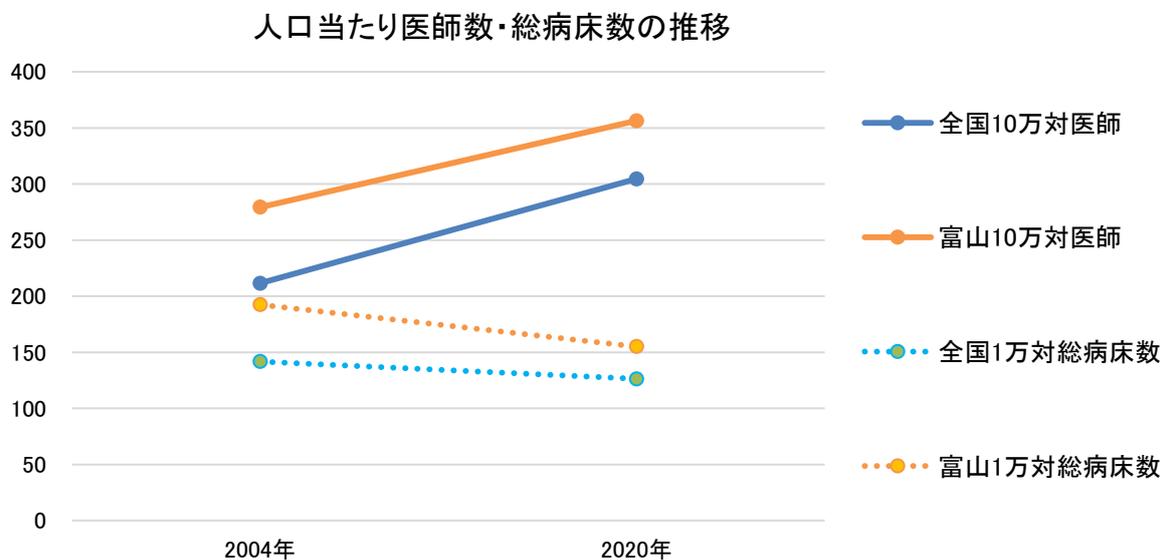
## 【病院数、診療所数、総病床数、医師数の推移】

2004年の病院数は52(人口10万人当たり10.2病院(全国平均7.1)偏差値58)であったが、2020年に50(人口10万人当たり10.1病院(全国平均6.5)偏差値59)となり、16年間で2病院が減少した。

2004年の診療所数は381(人口10万人当たり75診療所(全国平均76)偏差値49)であったが、2020年に386(人口10万人当たり78診療所(全国平均81)偏差値48)と、5診療所が増加した。

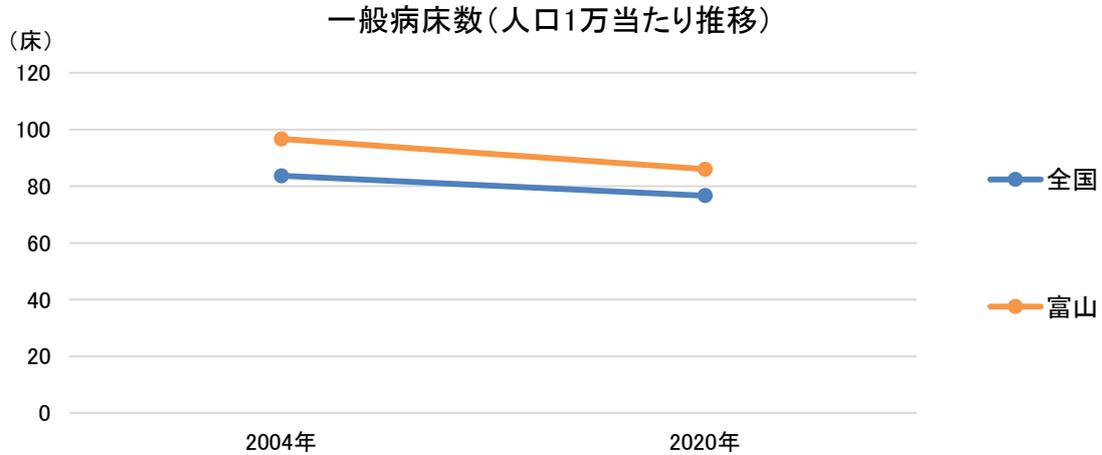
2004年の総病床数は9,797床(人口1万人当たり192(全国平均142)偏差値59)であったが、2020年に7,660床(人口1万人当たり155(全国平均126)偏差値55)と、2,137床の減少、率にして22%の減少(全国平均12%の減少)が見られた。

2004年には病院と診療所合わせての総医師数は1,422人(人口10万人当たり279人(全国平均212人)偏差値58)であったが、2020年に1,760人(人口10万人当たり356人(全国平均305人)偏差値55)と、338人の増加、率にして24%の増加(全国平均42%の増加)が見られた。



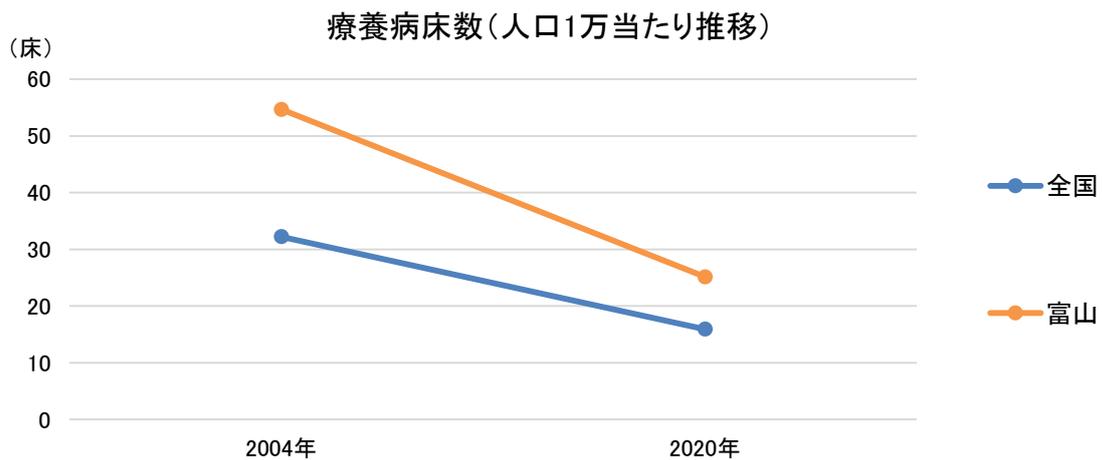
**【一般病床の推移】**

2004年の一般病床(病院+診療所)は4,921床(人口1万人当たり97(全国平均84)偏差値55)であったが、2020年に4,244床(人口1万人当たり86(全国平均77)偏差値54)と、677床の減少、率にして14%の減少(全国平均10%の減少)が見られた。



**【療養病床の推移】**

2004年の療養病床(病院+診療所)は2,888床(75歳以上1,000人当たり55(全国平均32)偏差値63)であったが、2020年に1,964床(75歳以上1,000人当たり25(全国平均16)偏差値60)と、924床の減少、率にして32%の減少(全国平均21%の減少)が見られた。



## 16-3. たかおか 高岡医療圏

構成市区町村

[高岡市](#)

[氷見市](#)

[射水市](#)

※日本医師会JMAP(地域医療情報システム)で地域別の人口動態、医療機関、介護施設の情報を参照可能  
<http://jmap.jp/> ネットで閲覧の場合、地域名をクリックするとリンク先に移動します。

## (高岡医療圏) 1. 地域ならびに医療介護資源の総括

(参照：資料編の図表)

## 【地域の概要】

\*人口、面積など： 高岡(高岡市)は、総人口約301千人(2020年)、面積550km<sup>2</sup>、人口密度は548人/km<sup>2</sup>の地方都市型二次医療圏である。

\*人口の将来予測： 高岡の総人口は2030年に275千人へと減少し(2020年比-9%)、2045年に230千人へと減少する(2030年比-16%)ことが予想される。一方、75歳以上人口は、2020年の53千人が、2030年にかけて65千人へと増加し(2020年比+23%)、2045年には56千人へと減少する(2030年比-16%)ことが予想される。

\*医療費と介護給付費： 高岡の一人当たり医療費(国保)は388千円(偏差値54)、介護給付費は286千円(偏差値57)であり、医療費はやや高く、介護給付費は高い。

## 【医療の現状】

\*医師・看護師の現状： 総医師数の偏差値が44(病院医師数45、診療所医師数44)と、総医師数と診療所医師数は少ない。総看護師数の偏差値は52と全国平均レベルである。

\*一般病床等の現状： 人口当たりの一般病床の偏差値は50で、一般病床は全国平均レベルである。全身麻酔数の偏差値は54とやや多い。高岡には、年間全身麻酔件数が2000例以上の厚生連高岡病院(特定群・救命)、1000例以上の沢田記念高岡整志会病院(標準群)、高岡市民病院(標準群)がある。

\*療養病床の現状： 人口当たりの療養病床の偏差値は49と療養病床数は全国平均レベルである。

\*リハビリの現状： 療法士総数は偏差値44と少なく、回復期病床数は偏差値43と少ない。

\*精神病床の現状： 人口当たりの精神病床の偏差値は51で精神病床数は全国平均レベルである。

\*診療所の現状： 人口当たりの診療所数の偏差値は45で診療所数はやや少ない。

## 【介護施設や在宅ケアの現状】

\*介護施設の現状： 高岡の総高齢者施設・住宅定員数(介護療養病床含む)合計は、4,955人(75歳以上1,000人当たりの偏差値48)と全国平均レベルである。そのうち、介護保険施設の定員が3,281床(偏差値55)、高齢者住宅等が1,674床(偏差値43)である。介護保険施設は全国平均レベルをやや上回るが、高齢者住宅等は全国平均レベルを下回る。また、介護職員(介護施設等)の合計は、4,090人(75歳以上1,000人当たりの偏差値55)で、75歳以上人口当たりでは全国平均レベルをやや上回る。

施設別の75歳以上1,000人当たり定員数の偏差値は、老人保健施設52、特別養護老人ホーム51、介護療養型医療施設53、介護医療院60、有料老人ホーム36、軽費ホームなし(偏差値44)、グループホーム58、サ高住51である。

\*在宅ケアの現状： 在宅療養支援診療所は偏差値40と少なく、在宅療養支援病院は偏差値48と全国平均レベルである。また、訪問看護ステーションは偏差値41と少ない。介護職員(在宅)の合計は、355人(75歳以上1,000人当たりの偏差値39)で、75歳以上人口当たりでは全国平均レベルを下回る。

## (高岡医療圏) 2. 推移

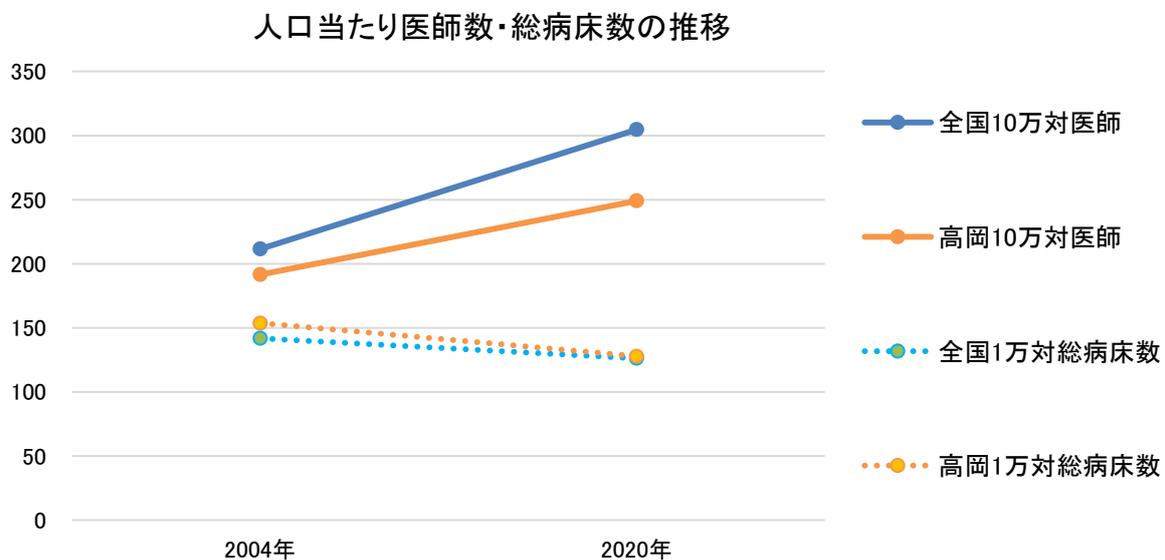
## 【病院数、診療所数、総病床数、医師数の推移】

2004年の病院数は29(人口10万人当たり8.8病院(全国平均7.1)偏差値54)であったが、2020年に26(人口10万人当たり8.6病院(全国平均6.5)偏差値55)となり、16年間で3病院が減少した。

2004年の診療所数は229(人口10万人当たり69診療所(全国平均76)偏差値47)であったが、2020年に216(人口10万人当たり72診療所(全国平均81)偏差値45)と、13診療所が減少した。

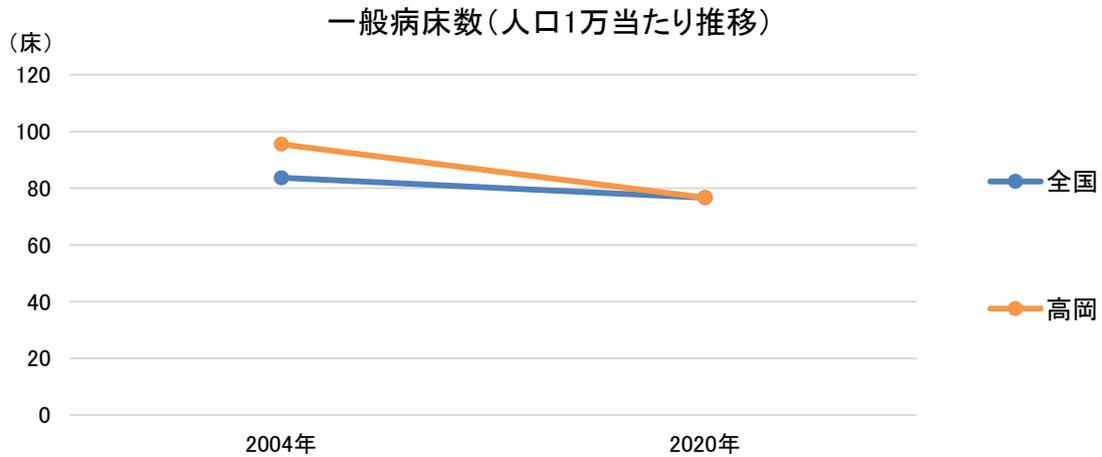
2004年の総病床数は5,071床(人口1万人当たり154(全国平均142)偏差値52)であったが、2020年に3,851床(人口1万人当たり128(全国平均126)偏差値50)と、1,220床の減少、率にして24%の減少(全国平均12%の減少)が見られた。

2004年には病院と診療所合わせての総医師数は632人(人口10万人当たり192人(全国平均212人)偏差値48)であったが、2020年に750人(人口10万人当たり249人(全国平均305人)偏差値44)と、118人の増加、率にして19%の増加(全国平均42%の増加)が見られた。



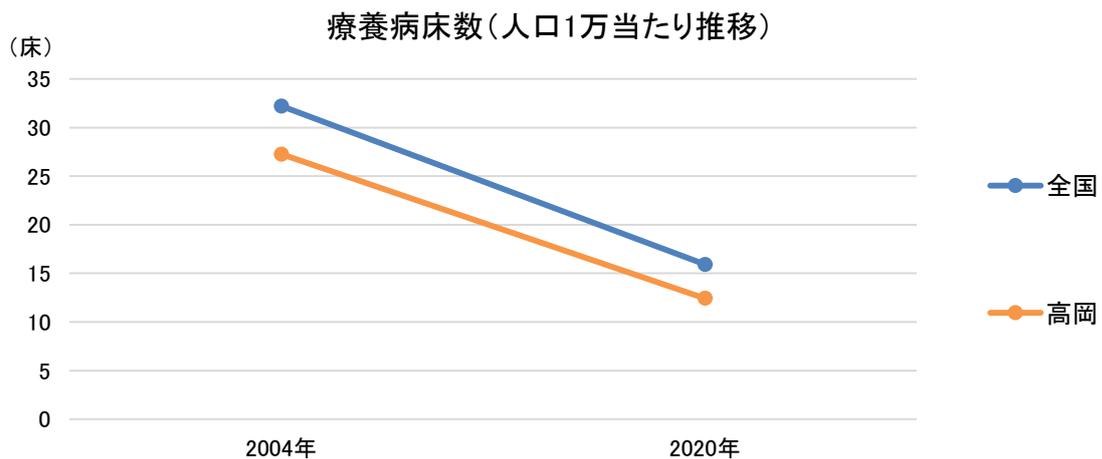
**【一般病床の推移】**

2004年の一般病床(病院+診療所)は3,152床(人口1万人当たり96(全国平均84)偏差値54)であったが、2020年に2,307床(人口1万人当たり77(全国平均77)偏差値50)と、845床の減少、率にして27%の減少(全国平均10%の減少)が見られた。



**【療養病床の推移】**

2004年の療養病床(病院+診療所)は1,034床(75歳以上1,000人当たり27(全国平均32)偏差値47)であったが、2020年に655床(75歳以上1,000人当たり12(全国平均16)偏差値46)と、379床の減少、率にして37%の減少(全国平均21%の減少)が見られた。



## 16-4. と な み 砺波医療圏

構成市区町村

[砺波市](#)

[小矢部市](#)

[南砺市](#)

※日本医師会JMAP(地域医療情報システム)で地域別の人口動態、医療機関、介護施設の情報を参照可能  
<http://jmap.jp/> ネットで閲覧の場合、地域名をクリックするとリンク先に移動します。

## (砺波医療圏) 1. 地域ならびに医療介護資源の総括

(参照：資料編の図表)

### 【地域の概要】

\*人口、面積など： 砺波(砺波市)は、総人口約125千人(2020年)、面積930km<sup>2</sup>、人口密度は135人/km<sup>2</sup>の過疎地域型二次医療圏である。

\*人口の将来予測： 砺波の総人口は2030年に113千人へと減少し(2020年比-10%)、2045年に92千人へと減少する(2030年比-19%)ことが予想される。一方、75歳以上人口は、2020年の23千人が、2030年にかけて29千人へと増加し(2020年比+26%)、2045年には25千人へと減少する(2030年比-19%)ことが予想される。

\*医療費と介護給付費： 砺波の一人当たり医療費(国保)は401千円(偏差値56)、介護給付費は303千円(偏差値62)であり、医療費、介護給付費ともに高い。

### 【医療の現状】

\*医師・看護師の現状： 総医師数の偏差値が45(病院医師数49、診療所医師数39)と、総医師数はほぼ全国平均レベルであるが、診療所医師数は少ない。総看護師数の偏差値は57と多い。

\*一般病床等の現状： 人口当たりの一般病床の偏差値は53で、一般病床はやや多い。全身麻酔数の偏差値は47とやや少ない。砺波には、年間全身麻酔件数が1000例以上の市立砺波総合病院(標準群)がある。

\*療養病床の現状： 人口当たりの療養病床の偏差値は63と療養病床数は多い。

\*リハビリの現状： 療法士総数は偏差値51と全国平均レベルであり、回復期病床数は偏差値42と少ない。

\*精神病床の現状： 人口当たりの精神病床の偏差値は57で精神病床数は多い。

\*診療所の現状： 人口当たりの診療所数の偏差値は42で診療所数は少ない。

### 【介護施設や在宅ケアの現状】

\*介護施設の現状： 砺波の総高齢者施設・住宅定員数(介護療養病床含む)合計は、2,407人(75歳以上1,000人当たりの偏差値54)と全国平均レベルをやや上回る。そのうち、介護保険施設の定員が1,678床(偏差値61)、高齢者住宅等が729床(偏差値42)である。介護保険施設は全国平均レベルを上回るが、高齢者住宅等は全国平均レベルを下回る。また、介護職員(介護施設等)の合計は、1,909人(75歳以上1,000人当たりの偏差値58)で、75歳以上人口当たりでは全国平均レベルを上回る。

施設別の75歳以上1,000人当たり定員数の偏差値は、老人保健施設60、特別養護老人ホーム48、介護療養型医療施設69、介護医療院68、有料老人ホームなし(偏差値35)、軽費ホームなし(偏差値44)、グループホーム78、サ高住34である。

\*在宅ケアの現状： 在宅療養支援診療所は偏差値36と少なく、在宅療養支援病院は偏差値49と全国平均レベルである。また、訪問看護ステーションは偏差値34と非常に少ない。介護職員(在宅)の合計は、142人(75歳以上1,000人当たりの偏差値38)で、75歳以上人口当たりでは全国平均レベルを下回る。

## (砺波医療圏) 2. 推移

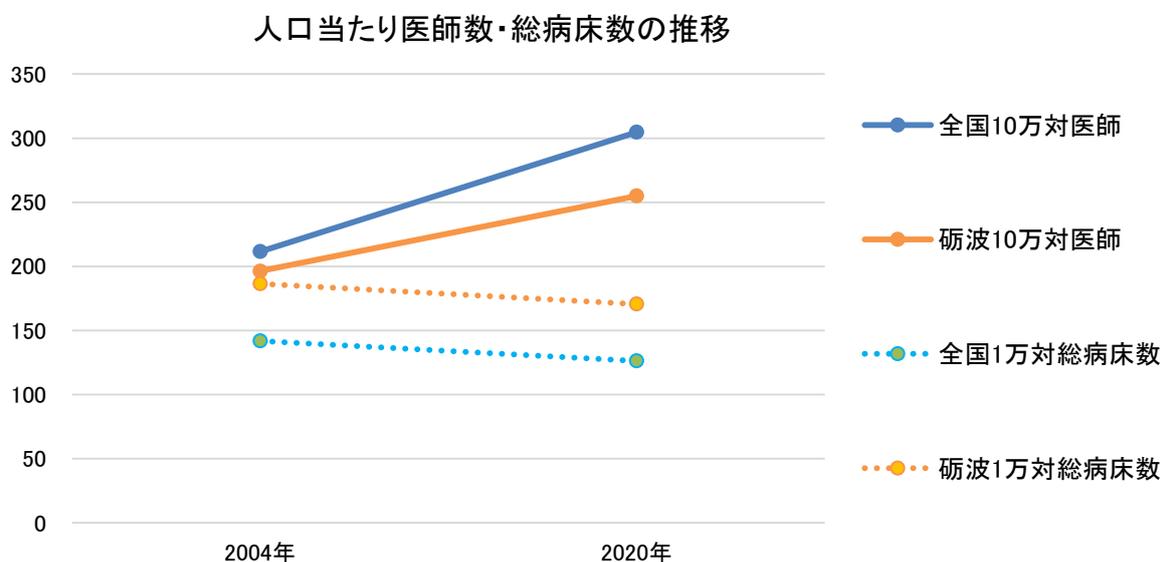
## 【病院数、診療所数、総病床数、医師数の推移】

2004年の病院数は19(人口10万人当たり13.5病院(全国平均7.1)偏差値67)であったが、2020年に16(人口10万人当たり12.8病院(全国平均6.5)偏差値65)となり、16年間で3病院が減少した。

2004年の診療所数は83(人口10万人当たり59診療所(全国平均76)偏差値42)であったが、2020年に83(人口10万人当たり66診療所(全国平均81)偏差値42)と、増減がなかった。

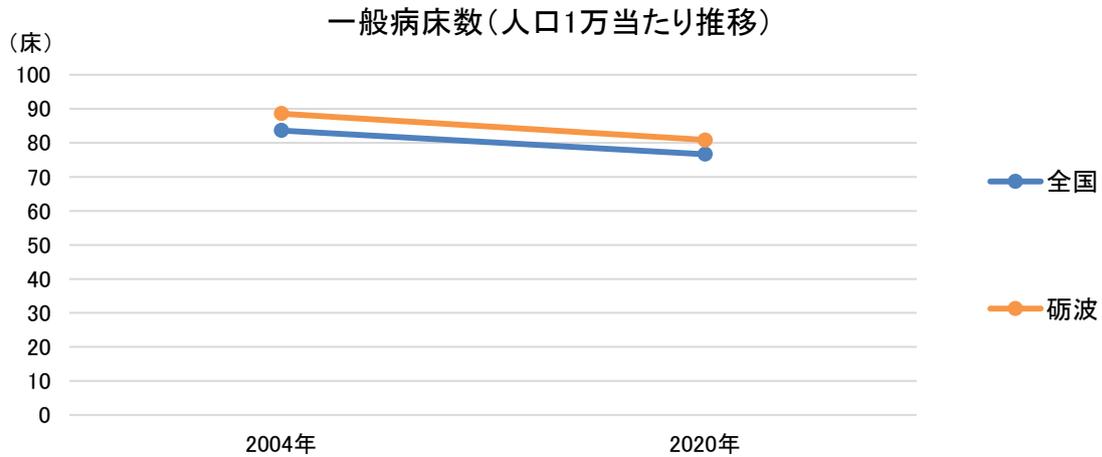
2004年の総病床数は2,631床(人口1万人当たり186(全国平均142)偏差値58)であったが、2020年に2,134床(人口1万人当たり171(全国平均126)偏差値58)と、497床の減少、率にして19%の減少(全国平均12%の減少)が見られた。

2004年には病院と診療所合わせての総医師数は277人(人口10万人当たり196人(全国平均212人)偏差値48)であったが、2020年に319人(人口10万人当たり255人(全国平均305人)偏差値45)と、42人の増加、率にして15%の増加(全国平均42%の増加)が見られた。



**【一般病床の推移】**

2004年の一般病床(病院+診療所)は1,250床(人口1万人当たり89(全国平均84)偏差値52)であったが、2020年に1,011床(人口1万人当たり81(全国平均77)偏差値52)と、239床の減少、率にして19%の減少(全国平均10%の減少)が見られた。



**【療養病床の推移】**

2004年の療養病床(病院+診療所)は836床(75歳以上1,000人当たり43(全国平均32)偏差値56)であったが、2020年に594床(75歳以上1,000人当たり25(全国平均16)偏差値60)と、242床の減少、率にして29%の減少(全国平均21%の減少)が見られた。

